

令和2年度よいこの森こども園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議等を活用し周知徹底を行った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育所保育指針に沿って立案している。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			子どもの状況で日々改善していく。	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			当法人の行事のとらえ方を共通理解し日々の保育に活かすよう努めているが、コロナウイルス蔓延対策のため、例年とは異なる実施回数、実施場所となった。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。			○	異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めている。 監査法人監査の対象となり、よりコンプライアンスを高めることが求められているが、効率的な事務分担ができておらず、対応が間に合っていない。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。			○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を選正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			オンライン研修にも積極的に参加しているが、還元は十分ではない。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			定期的点検、随時の点検を行っており、建物設備を適宜修繕している。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1) 各種会計を選正かつ適切に処理しているか。			○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		コロナウイルスの蔓延防止のため、法人以外の施設とは、交流を自粛している。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○			
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○				

令和2年度ゆめの森こども園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			令和2年度はコロナ禍で保護者への直接説明や、職員の研修機会が減った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				指導計画については、各フロアで周知し、個別に対応しながら保育を行った。日々、整理整頓に心がけ園児が過ごしやすい環境づくり心がけた。教材教具は発達にあったものを考えて提供している。
	(2) 保育所保育指針に基づき、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		コロナ禍の影響により、多くの行事が中止となり、保護者の参加なしで規模を縮小して開催した。(運動会・発表会)DVD,動画配信など新たな取り組みは行った。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		保育に関しては、蓄める保育の実践をしながら、子ども達を見守る保育を実践してきた。チーム保育で大切な連携強化に努め、コミュニケーションの研修等を実施してきた。また、発達段階に応じた保育の実践に力を注ぎ会議棟で勉強をする機会を設けた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報을適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		在宅勤務のときはオンライン研修を活用した。コロナ禍の影響で研修が中止になることも多かったが、参加できる研修は積極的に参加し職員会議で共通理解を図った。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			固定遊具の下に怪我防止のため予防処置を講じた。毎月、安全委員を中心に園内外の点検を行った。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	新型コロナウイルスの影響により、他施設との交流や地域交流は少なかった。地域の未就児の園庭開放も行っていたが、コロナの影響で利用者が少なかった。細については地域交流が唯一できた活動で今後も継続していく。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和2年度なかよしの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和2年3月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			定期的な利用者アンケートを実施して保育・運営に反映
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				新型コロナウイルス感染症対策を行いつつ可能な限り実施
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			オンライン研修等を活用	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。			○		
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		○新型コロナウイルス感染症対策を行いつつ園見学等を実施 ○保育の様子を動画配信
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。	○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		
(2) 第三者委員制度を活用しているか。				○		

令和2年度ともだちの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議や朝礼で共有を図っている。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に基に、保育を実施。 子どもたちの興味や発達に合わせた環境構成に取り組んだ。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			子どもの状況に合わせた流れに、その都度協議しながら、変更していった。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			前年度の反省を踏まえ、行事等の見直しを行い、状況に合わせて実施した。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		チーム保育という特性を活かし、職員間で協力をしながら保育に取り組んだ。感染症等衛生面においては、情報収集に努め、対策を行った。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○	コロナ禍の中、十分な参加にはつながらなかった。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		安全点検においては、定期的に行っているが計画的に欠けるところがあった。 掲示板やアプリ配信での情報発信に努めた。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	コロナの影響によりほぼ未実施または、中止となった。 情報発信については、アプリや情報ツールを使って公開に努めた。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○	
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○		
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和2年度たのしい森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議や朝礼、事務所内掲示等を活用し周知、共有を行った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○					
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育所保育指針に基に、保育を実施。子ども達の姿に合わせて柔軟に計画を変更・展開しながら進めた。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○					
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			子どもの発達・状況の変化に合わせて日々改善していく。	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			当法人の行事のとらえ方を共通理解し日々の保育に活かすよう努めた。子どもたちがより主体的に取り組めるよう引き続きPDACを実践し、子どもの思いを活かせるようにしていく。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○					
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○					
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。また、コロナ感染症等衛生面においても充分配慮したが、共存を見据えた対策の習慣化はより取り組んでいく必要もある。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○					
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○					
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○	コロナ禍の中、オンライン研修を活用したが、十分な参加とはならなかった。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			建物修繕等計画的に行った。掲示板のみならずアプリ配信の環境を整え、各種発信・情報開示に努めた。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	コロナの影響によりほぼ未実施または、中止となった。 情報発信については、更新頻度を増やし、適切かつスピーディーな公開が出来た。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。					○
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			第三者委員の方と連携し適宜話し合いを行った。		
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○					

令和2年度えがの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和2年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				職員会議や朝礼等を活用し周知徹底を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育所保育指針に沿って立案しPDCAを実践した。
	(2) 保育所保育指針に基づき、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			子どもの状況で日々改善していく。 子どもの興味・関心がある出来事から保育の展開を行う事を心がけたがさらなる充実を目指す事が目標である。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			当法人の行事のとらえ方を共通理解し日々の保育に活かすよう努めた。 コロナウィルス感染対策の措置をとりながら行事の規模の縮小や園児だけの行事へと切り替えるなど工夫する。 行事毎にアンケートを頂き、保護者の方のご意見を次回の行事に活かせるようにしている。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。 業務連絡だけでなく、新任職員がいつでも相談できる関係の構築を目指す。 園児・送迎する保護者の検温の実施を行い、感染症対策をとる。 園内における事故・怪我が発生した際は、速やかに改善のための処置・工事等を行った。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまずとなく施設の運営に関わっているか。	○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
		(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		各種勉強会や研修などは、法人の主任会が中心となり保育のマニュアルを作成し各園の園内研修で活用する。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			園の掲示板だけでなく、アプリを使用して携帯電話からでも園の情報を確認できるようにした。 園の近辺に不審物などを発見した際は速やかに警察に通報し見回り強化の対策済。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		行政主催の研修に積極的に参加した。 他施設との交流は、コロナウィルス感染対策のため令和2年度は園児の交流は行わない。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○			
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和2年度やさしい森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育所保育指針に基づき、指導計画を作成し、評価考察をその後の計画に反映できた。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		新型コロナウイルスの影響により、多くの行事が中止となってしまったが、動画配信や規模を縮小する形で行うなどした。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		委員会を設置することで、職員の多くが園運営に対し、積極的に職務を全うしていた。異年齢での合同保育で、多種多様な人間関係を築くことができた。また、同年齢でも発達に合わせた活動を提案することができた。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。			○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報을 適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○	新型コロナウイルスの影響で、予定していた研修がほとんど中止になってしまった。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		設備の定期的な点検を実施。不審者対応についても設備投資をした上、月に一度の訓練を行っている。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	新型コロナウイルスの影響により、他施設との関わりがほとんど皆無であった。市内の保育所とはメール等のやりとりはあったが、直接交流する機会はなかった。また、園外の外部の方との関わりは園見学対応程度となってしまった。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。					○
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○				
	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○				
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		年間を通じて大きな苦情等はなかった。		
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和2年度きぼうの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			利用アンケート調査の実施結果、園児の日々の生活を通して反映している。又、職員アンケート調査により、共通理解を図っている。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○				
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○					
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○					
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○					
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			子どもの主体性を重視した対応をしている。	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			コロナウイルス感染症の影響で、保護者参加の行事については、やむを得ず中止をした。運動会はミニ運動会に変更し園児と保育者のみの実施し、おうちえんを活用し、映像で保護者へ伝えた。発表会については、予防対策を行い通常どおり実施した。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○					
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○					
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○					
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			役職に応じた責任体制、事務量などの見直しを行い事務分掌を大幅に変更し、特に説明責任を明確にするよう職員会議で周知し、異年齢保育、チーム保育という特性を生かし職員間相互の協力と保育の質の向上に努めた	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○				
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○				
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○					
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				福岡県及び市の研修会がコロナウイルス感染症により中止となった為、各種研修会へ参加規模が大幅に減少した。内部研修については、計画的に実施した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				施設の安全管理を適切に実施し、特に総合遊具の転落防止対策として、ゴムチップマットを布設。又、防風・防砂対策として、フェンスネットの復旧工事を実施した。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			外部監査の導入により改善が進んでいる。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		コロナ禍の影響で地域社会との交流は「自治会主催の夏祭り」の中止、地区老人クラブとの交流など殆どの行事が中止された限定的なものとなった。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○				
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
		(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○			
	子育て支援の推進	(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	○				
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
		(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○				
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○				
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				第三者委員の方に、苦情対応について意見を求め、有益な助言もいただきながら緊密に連携している。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○					

令和2年度こもれびの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。
	(2) 保育所保育指針に基づき、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		新型コロナウイルスの影響により、多くの行事が中止となってしまった。また翌年度以降はウイルスの影響を考慮した行事にしなければならぬと考察
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		保育士の人数が年間を通じて十分な人数ではなかったが、子ども達と適切な距離を保ち、誉める保育を実践した。 5歳時が2名と少なかったため、4歳時クラスと合同で過剰等の行事を行った。 大型遊具による骨折事故が発生してしまったため、園庭を使用する際の大人と子どもの人数を再度検討する。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○	
		(4) 係や仕事の分担は適切か。			○	
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。			○	
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報을適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		オンライン研修を活用した。 研修の成果を保育に反映する部分はまだまだできていない部分がある。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	新型コロナウイルスの影響により、他施設との関わりがほとんど皆無であった。市内の保育所とはメール等のやりとりはあったが、直接交流する機会はなかった。 また、園外の外部の方との関わりは園児学対程度となってしまった。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○	
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
		(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
	子育て支援の推進	(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
		(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
	情報の発信	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			年間を通じて大きな苦情等はなかった。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和2年度あかねの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				職員会議や朝礼等を活用し周知徹底を行った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			異年齢保育の特性を活かした指導計画や保育内容を考えていきたい。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○					
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○					
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。				○	新型コロナウイルスの影響で行事の短縮・中止をしたため、園児、保護者、職員が満足いく行事はできなかった。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。			○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○					
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。			○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		職員同士、良く話し合い、連携して保育を実施した。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		効率よく実施した。	
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○				
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		研修への参加ができなかった。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。					○	
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○					
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○					
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。				他施設との交流は全くできなかった。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。					○
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。					○
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。					○
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	入園希望の園見学を日程を決め、1日3家庭に限って実施した。 ・練馬区と共同で子育て支援事業を年2回行った。	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○				
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			第三者委員の方と連携し適宜話し合いを行った。	
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○					

令和2年度みらいの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				職員会議、資料配布等で周知徹底を行った。保護者にも、紙面と保護者説明会で理解を促した。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育の振り返りを行うよう指導し、教具や環境の研究を深め、保育環境の幅を広げるよう働きかけた。評価結果を可視化し、職員会で周知した。次年度の目標設定にも反映し、定期的に振り返り必要がある。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○					
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			子どもの姿から日々改善していくよう働きかけた。	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			当法人の行事のとらえ方を共通理解し、日常と行事の繋がりを考えて、年間を通じて計画的に行事と保育を組み立てていくよう働きかけた。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。			○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○					
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		職務内容を整理し、計画と役割分担を明確にした。会議の運用方法と情報共有のありかたを効率化した。委員会活動の計画と役割を明確にすることで、集中していた業務を分散し、効率化をはかった。会議の進め方も今後継続的に工夫が必要である。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。			○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を選正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			各種研修会へ積極的に参加した。研修内容を園内で共有できないこともあった。紙面での共有で終わることもあるので、プレゼンテーションの場を確保していく。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○					
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			遊具や設備の修繕等を計画的に行った。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1) 各種会計を選正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	他施設との交流は行っていない。コロナ禍で地域での交流イベントも開催されなかったが、今後は可能な限り参加したい。同様に参観や育児講座も開催がかなわなかったが、次年度は安全に配慮しながら開催したい。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○				
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○				
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			第三者委員の方と連携し適宜話し合いを行った。審査結果から2年計画で改善を試みる。		
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○					

令和2年度ひだまりの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議・フロア会議で共通認識を図っている。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・教具・教材は園児の成長・発達に合わせて頻繁かつ柔軟に変更。 ・園の在園環境に合わせ造形、リズム活動を柔軟に行っている。 ・保育目標に沿った職員の自己評価を実施。振り返りを大切にしている。
	(2) 保育所保育指針に基づき、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・在籍数に合わせ無理なく実施。 ・行事ごとに保護者アンケートを実施。それを踏まえて内容を検討。 ・行事から日常保育の発展につながる工夫を行っている。 ・在園児対象の公開保育は新型コロナウイルスの影響を受け、実施出来なかった。 ・夏場のキャンプはやむなく中止。代わりに夜8時までのお楽しみ会を行った。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・フロア担当制、チーム保育で保育を推進。柔軟な体制を組めるように工夫。 ・毎週1回フロア会議（パートも参加）を設け現状の子どもの発達に寄り添い月間指導計画の細部を話し合いクラス経営を行っている。 ・フロア会議にて園内衛生委員会からの指導と伝達事項を伝えている。 ・PDCAサイクルを意識して組織づくりに取り組んでいる。 ・基本的に異年齢児保育を行っているが、部屋の雰囲気や子どもの成長具合によっては乳児の保育室内で保育者と幼児の園児と一緒に関わる機会を設けている。 ・個人情報については、家庭ごとの同意書に基づき適切に取り扱っている。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○		
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		・他法人との共同による保育研修を予定していたが、新型コロナウイルスの影響を受け、実施出来なかった。 ・新型コロナウイルス感染防止の観点より実施回数が減少した。 ・代わりにオンライン研修を実施。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		連絡アプリによって不審者等の情報を随時発信。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。	○			・保育者同士の交流については、法人内研修の位置付けとし、保育交流を実施した。 ・小学校との交流については、今回は実施出来ず。 ・現状新規園である事も原因と考えるが地域に対し連携は程遠いので要検討とする。商店会には加入しているので、今後地域社会との触れ合いが課題である。 ・開園し即座に要支援家庭に対する連携を開始した。 ・全ての保護者に対し参加は任意であるが個人面談を実施。互いに成長を喜び合う取組を行った。 ・施設の情報提供に関しては随時連絡アプリシステムにて情報提供し伝え漏れの無い様子を付けている。 ・年2回の保護者対象育児講演会を予定していたが、新型コロナウイルスの影響を受け、実施出来なかった。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わう音ができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。	○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。			○		
	(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○	・第三者評価についてはR3年度中に実施予定。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○		

令和2年度 うれしい森保育園自己評価表

A	たいへんよい
B	よい
C	一部検討を要する
D	改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			・職員会議やフロア会議等を通じて共通認識を図ったが、フロアごとに共有の程度に差があり、全体での共通理解に課題があった。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○					
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			・保育者保育指針に基づき保育を実施した。 ・園児の状況に合わせて、感染症対策を講じつつ制作・リズム活動を柔軟に行った。また、特別な活動のみに頼らず、園児の意欲的な時に行えるように日々試行錯誤した。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○					
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○					
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○					
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				子ども達の個々の生活の流れを重んじた。	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・感染症の動向、子どもの育ち、保護者の要望をもとに無理なく縮小し実施した。季節ごとに保育の見える可し動画配信を行った。また、各行事後に反省点を明確化し、次年度に向けデータ整理した。 ・課題はあるが、園児が主体的に行えるよう意識することが出来ていた。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○					
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			・職務を明確化し、職員に徹底するとともに、職員の能力・特性に応じた配置に努めた。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○				
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		・発言量や出席数などに差があるなど、会議への参加姿勢に違いが見られたが、主任/リーダーを中心に進行の工夫を試みた。 ・とくに乳幼児フロアが互いに関わり、協力を体制を整えたり、園児の理解を深める、園児の園生活が豊かになるよう、主任/リーダーを中心に全職員でのケースワークを定期的に実施した。	
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		・消防法に基づき避難訓練等を実施した。交通安全指導に関しては、具体的に行う機会が少なかった。	
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			・保健便り、連絡アプリを通じて、保護者に対する情報提供をこまめに実施した。 ・個人情報に関する書類については、常時鍵のかかる場所に適切に保管し、保育士が参照する場合は、管理者了承のもと実施した。	
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
		(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・在宅ワーク時、保育士の要望を把握し、各役職に応じ、各種研修/講習会（オンライン）に参加させた。 ・成果の還元については更に全職員の力に還元できるようにしたい。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○					
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			・定期的に施設/設備点検を実施した。 ・不審者等への対応訓練を実施するとともに、不審者がいた場合は、状況により警察と連携して対処した。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			チェック表に照らし合わせ信憑書類を定期的に		
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	・今年度はコロナ禍で交流ができなかった。 ・新人合同研修等を通じて、保育士相互の理解を深めた。 ・地域行事については、園の掲示板を通じて積極的に情報発信し参加を促しているが、コロナ禍で園として参加の実績なし。 ・随時子育て相談を実施し、子育てに関する疑問、不安解消に努めた。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対しての理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○			・0歳児、1歳児の保護者に対し、各家庭、1日一家庭で、ゆったりとした時間設定の元、保育参観を実施した。 ・入園希望者に対し感染症対策を万全としたうえで、随時見学対応を管理職で行った。（年間約90名対応）	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				○	・各種手段（お便り、ホームページ、連絡アプリ・動画配信）を通じて園の情報発信を実施した。 ・定期利用保育を実施し、地域子育て支援を行っている。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。				○	
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。					・第三者評価は平成30年度に実施 ・年度末に第三者委員との懇談を実施し、意見交換の予定であったが、コロナ禍により延期。
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○					

令和2年度ほほえみの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				職員会議等を通して職員の共通理解を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に基づいて保育計画を立案し、発達や個々の姿に合わせた適切な関りが出来るよう保育計画を振り返る会議を毎週計画・実践した。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			子どもの姿に合わせて日々検討・改善していく。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		感染症対策で中止となった行事が多かった為、園での子どもたちの様子をおたよりとして配布したり、写真の掲示をすることで行事に変わるものとした。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。			○		
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間で協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。また、感染症等衛生面においても日々の保育も大切にしながらも最大限配慮した。 新型コロナウイルス感染による2週間の休園措置をせざるを得なかった。市役所と保健所との連絡、対応措置もスムーズに行うことが出来た。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報을適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		各種研修会へ積極的に参加し、参加職員が他職員へ園内研修として行う等して園内研修に繋げた。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			屋上園庭大型遊具の修繕を行った。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		感染症対策の為、他園との交流や地域の方を呼んでの行事等が難しく、交流の少ない一年となった。法人内の研修等には積極的に参加し、他園職員との意見交換の場となり、自園の保育の質向上に繋がられた。ホームページのブログ等をこまめに更新することで、入園希望の保護者へ園の様子を知ってもらう機会になっていた。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和2年度ふれあいの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○				
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○				
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○				
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。			○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。			○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。			○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○				
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○				
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○					
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○				
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○				
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。			○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○		・コロナウイルス感染症の影響があり、交流、参観、開放等は中止 ・園見学を随時受付・実施している。 ・関係機関との緊密な連携はできている。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○				
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和2年度 かがやきの森保育園 自己評価表（園評価）

評価区分 ⇒ A：大変良い B：良い C：一部検討を要する D：改善を要する

項目	内容	評価（該当する区分に○印）				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			年度当初に「かがやきの森こども園の目指すもの」として園の目標を周知し、職員会議やリーダー会議、フロア会議を定期的に開催した。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、フロアの現状に沿った週案を計画した。また、「共通理解」ファイルを活用し日々の動きを共通するとともに、環境の構成や教具教材の提供を行った。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		コロナの影響があったが、当初計画した行事を縮小・変更などしながらできるだけ実施した。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		チーム保育を実践するために、定期的に打ち合わせを行うなどしてきたが、実践につながらない部分があった。 異年齢での活動を主体としながら、適宜同年齢での活動を取り入れることで、子ども同士の関係性向上や発達課題への意識を促すことができた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○	
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○	
		(4) 係や仕事の分担は適切か。			○	
	全体運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。			○	
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○	
	クラス運営	(1) 0-1歳と2-5歳のフロア運営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		今年度はコロナウイルスの影響もあり一部研修は中止となったが、オンライン研修など可能な範囲で参加した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		新型コロナウイルスの影響により、他施設との交流が全く出来なかった。 また、地域や外部の方との関りも出ていない。園見学対応については感染対策を取り、受け入れを行った。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め、援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 会議や参観に参加するなどして、小学校と情報交換・交流し、小学校接続の取り組みを行っているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした園見学等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○		
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		本年度、第三者評価を受審した。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○			

令和2年度しきの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議、リーダー会議、フロア会議や各種文書回覧等様々な方法で職員間の共通理解の醸成を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、よりフロアの実態に即して週案を立案、それを実践し、日々振り返りを行いながら子ども達の姿に合わせて環境構成、教具教材を提供した。来年度も引き続き行う。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				より子ども達の思いに寄り添えるように、日々の保育を大切に、子ども達の声や思いを行事に活かせるようにする。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	○			職務分担を明確化するとともに、不足部分は職員間で協力し補完した。職員間の連携は来年度の課題
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			会議の進め方はかなり良くなった。職員一人一人が当事者意識を持って、より全体的立場を理解し行動できるように指導をしていく。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			子ども達の発達過程に応じて保育環境や活動内容を考え、異年齢保育を中心としながらも同年齢児の活動を組み込むことでより良い発達を援助した。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○			
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			感染症等拡大防止のための取組は適時適切に行えたが、予防のための習慣化の取組はより積極的に行っていく。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を選別しているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			本年度は新型コロナウイルスの影響により研修機会が少なかったが、オンライン研修への参加など可能な範囲で研修に参加した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			不審者対応訓練ができていないため、来年度以降積極的に計画する。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。				本年度は、新型コロナウイルスの影響により他施設等との交流はできなかった、評価不能
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。				
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。				
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。				
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。				
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				同 上
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。				
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○			在園児家庭に対する情報発信は積極的に行っているが、外部に対しては消極的であった。他機関との連携、子育て支援の観点から、余力を見ながら今後は行っていく。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和2年度きらめきの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				・保育所保育指針に基づく保育理念・目標 ・職員会議・フロア会議だけでなく、リーダー会議やパート会議を行い共通認識を図るとともに、週案会議を行い具体的目標を案出
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・保育室等の環境及び教具・教材は、園児の成長・発達に合わせて柔軟に変更。教具の提供の仕方と状況に合わせて工夫している。 ・子育て支援室を保育室として活用し、子ども達の遊びの選択肢を増やしている。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				・前年度(平成31年度)の反省を活かして行事計画を作成・実行するとともに、行事終了後に保護者アンケートを実施して、これを踏まえて時期、内容等を検討している。 ・今年度はコロナウイルス感染症予防のため中止したり規模を縮小したり、動画配信をしたりなど臨機応変に対応してきた。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		・クラス担任制ではなく、チーム保育で保育を推進している。また、園全体での職員交代や進級を考慮した交流を実施している。 ・会議、打ち合わせについては内容上の焦点を明確化し、より効率的に行う必要がある。 ・毎月避難消火訓練や年に数回防犯訓練を実施して、不測事態対処能力の向上を図っている。 ・毎週週案会議で各活動を決め、充実した保育を提供できるようにしている。 ・立川市主催の会議・研修の他、関係機関と緊密な連携を確保している。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体の立場を理解し、協力や助言を惜しまずことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。		○		
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・他法人との共同による保育研修に参加した他、市主催の研修やキャリアアップ研修に参加。オンライン研修も取り入れている。 ・研修で得た識能を研修報告書や職員会議等を通じて共有し、必要に応じ教育を実施している。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			・定期的に施設・設備の安全点検を実施している。 ・重要事項は掲示板及び連絡システムをもって適時に周知している。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・法人姉妹園と交流会をするなどの計画をしていたが、コロナウイルス感染症の影響があり断念した。 ・園庭は代替園庭であり、保育室開放は安全管理の面や、周囲に大きな公園があるため行っていない。 ・地域住民より園庭の使い方についての問い合わせがあった。使った後の見回りと地域住民への積極的な挨拶や交流を意識している。 ・子育て学習会は検討予定 ・園見学を随時受付・実施している。 ・関係機関との緊密な連携はできている。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○			
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。	○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和2年度こころの森こども園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年度年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議や共通理解ファイル等を活用し周知徹底を行った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針や森友会の保育内容に沿って立案しP D C Aを実践した。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○					
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○				子どもの実態やその状況に合わせている。	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				コロナの影響で縮小したが、狙いに沿った行事を行ってきた。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○					
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		異年齢保育、チーム保育という特性を理解し職員間相互に協力しながら日々の保育の質の向上に努めた。また、感染症等衛生面においても充分配慮した。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。					
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○				
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○				
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○				
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報을適正に取り扱っているか。	○				
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○			各種研修会へ積極的に参加した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○					
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	○					
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○					
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○			
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。		○			
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○			
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○				
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○				第三者委員の方と連携し適宜話し合いを行った。
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○					

令和2年度あそびの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知徹底を行った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施した。 子どもが興味を持っている教具・教材を購入し提供した。
	(2) 保育所保育指針に基づき、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		新型コロナウイルスの影響により、多くの行事が中止となってしまった。また翌年度以降はウイルスの影響を考慮した行事にしなければならぬと考察
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		保育士の人数が年間を通じて十分な人数ではなかったが、子ども達と適切な距離を保ち、誉める保育を実践した。 5歳時が2名と少なかったため、4歳時クラスと合同で過剰等の行事を行った。 大型遊具による骨折事故が発生してしまったため、園庭を使用する際の大人と子どもの人数を再度検討する。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○	
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	○			
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。			○	
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		オンライン研修を活用した。 研修の成果を保育に反映する部分はまだまだできていない部分がある。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。			○		
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		怪我が発生しそうな箇所は事前に予防処置を講じ、機会がある度に修繕を行っている。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	新型コロナウイルスの影響により、他施設との関わりがほとんど皆無であった。市内の保育所とはメール等のやりとりはあったが、直接交流する機会はなかった。 また、園外の外部の方との関わりは園児学対程度となってしまった。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○	
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
		(4) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(2) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(3) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
		(4) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
	情報の発信	(1) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	○			年間を通じて大きな苦情等は無かった。	
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。	○				

令和2年度いずみの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やフロア会議、回覧文書などを活用し周知を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に基づいて計画・実施・評価をおこなった。また、季節、子どもの興味関心、発達に応じて、環境構成や教材の提供をおこなった。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		新型コロナウイルス感染症対策として多くの行事を中止とした。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		チームで保育を実践するために、情報共有を大切にしながら、打合せや会議に費やす時間があまり確保できなかった。 異なるチームでも、協力し合えるように、園全体の業務の見通しを立てながら協働して業務遂行できた。 異年齢での活動を主体としながら、適宜年齢での活動を取り入れることで、子ども同士の関係性向上や発達課題への意識を促すことができた。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○	
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		今年度は、研修機会が少なかったが、オンライン研修を活用した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。	○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		園内設備は都度点検、修繕をおこなっている。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○			
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。				新型コロナウイルスの影響により、他施設との交流や地域の子育て家庭等との関わりを持つことはできなかったが、近隣の農園で、園児による野菜の栽培・収穫活動をおこなうことができた。 ※新型コロナウイルス感染症対策による未実施の活動は評価なし。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。				
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。				
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。				
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。				
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。				
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			

令和2年度 しあわせの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議などを活用し、周知・共有を行った。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○				
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○					
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			園全体をはじめ各フロアでも前月の振り返りを行い、目標設定を行い取り組んだ。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			子どもの発達・状況の変化に合わせて日々改善していく。	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		今年度はコロナ禍の中、やむを得ず中止にした行事もあったが、規模を縮小し感染対策をはじめ様々な工夫をしながら行った。反省や保護者の方からいただいたご意見なども参考に、早めに計画を行いより良くなるよう改善していく。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○					
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○				
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		次年度は委員会を発足し、職員それぞれが役割を持ち、園の運営に関わっていけるよう計画。 次年度はフロアでの運営はもちろん、フロアを越えて園全体での運営を意識的に行う。パート職員も増えるので、職員全体での共通認識のもと保育を行うよう努める。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。			○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			避難訓練は出火場所、時間帯など様々なケースを想定し、その都度反省を出して次回に活かすよう取り組んだ。次年度は防犯訓練も実施する。 看護師による手洗い指導や歯磨き指導などを行い、子ども達が主体的に取り組めるようにした。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○			
(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。			○				
情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○		個人情報に関する書類は、施錠できる棚に常時保管した。		
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		コロナ禍により、法人内外の研修がほとんど中止となった。オンラインなども積極的に活用し、職員の勉強の場を設ける。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○				
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		園内外ともに環境整備に取り組んだが、今後も職員間で意識しながら行っていく。 掲示板等は情報が乱雑に掲示されないよう、見やすく整備した。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○		定期的な本部の巡回もあり、適切に処理した		
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	他施設及び保育者間の研修などはほとんど実施できていない。感染症が落ち着いたら、保育者間の研修や地域の資源を使った収穫体験などの幅もふやしていきたい。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○			
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。		○			
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		園見学のニーズが大きく、待機児童が多い地域であることから、保育所体験や離乳食講座など子育て支援も考えていく。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報を発信しているか。		○			
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		第三者委員とは、コロナ禍という現状を鑑み、書面でのやりとりで実施。 第三者評価は令和3年度に実施。		
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和2年度ひかりの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			令和2年度開園のため、目標に関しては、職員会議やフロア会議を活用し周知徹底に務め共通理解を図った。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。					
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				指導計画については、各フロアで周知し、個別に対応しながら保育を行った。日々、整理整頓に心がけ園児が過ごしやすい環境づくりができた。教材教具は発達にあったものを考えて提供している。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日・時・程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		新型コロナウイルスの影響により、多くの行事が中止となってしまった。保護者の参加なしで規模を縮小して開催したものはあった。(運動会・発表会)
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		保育に関しては、理念に基づく「すべての子どもの最善の利益のために」を目標に保育を行ってきた。誉める保育の実践をしながら、各フロアで週の目標を決め、週案会議等で全体の保育について周知しながら、チームで働きやすい環境づくりに務めてきた。コロナ禍の中での開園だったため、戸惑う事もあったが、職員が協力しながら保育をすることができた。日々の保育の中で、職員体制も整っていたので大きな怪我などもなかった。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○			
		(4) 係や仕事の分担は適切か。	○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。	○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○		
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。		○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を選正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		在宅勤務のときはオンライン研修を活用した。コロナの影響で研修が中止になることが多かったが、参加できる研修は積極的に参加し職員会議で共通理解をもった。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			固定遊具の下に怪我防止のため予防処置を講じた。毎月、安全委員を中心に園内外の点検を行った。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○				
出納・経理	(1) 各種会計を選正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	新型コロナウイルスの影響により、他施設との交流や地域交流は全くなかった。地域の未就児の園庭開放も行ってはいたが、コロナの影響で利用者がなかった。子育て相談に関しては、降園時に話しをし、共通理解をもった。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○	
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○	
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○	
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○	
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。		○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○	
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○		
(2) 第三者委員制度を活用しているか。		○				

令和2年度あしたの森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			職員会議やリーダー会議、フロア会議を活用し周知した。なお、新園のため前年度との比較は出来ない。	
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。						
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○				
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			日々の子ども達の様子を確認しつつ、適切な援助を実施しているが職員同士の連携についてはより一層の向上が必要。 子どもが興味を持っている教具・教材の提供は随時行った。	
	(2) 保育所保育指針に基づき、援助・支援を適切に行っているか。		○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。		○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○				
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		新型コロナウイルスの影響により、多くの行事が中止となってしまった。来年度はコロナ禍を見越した行事運営が必要となる。	
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○				
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。			○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。			○	新園、尚且つコロナ禍という状況の中、園内及び保護者に対して最低限の安全管理並びに衛生管理は出来たが、活動の充実という点については4歳児・5歳児が0名という事もあり、物足りなさが残った。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。			○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○			
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。			○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。			○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○			
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。			○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。		○			
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。			○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○			
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。		○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○	オンライン研修等の活用も行ったが、研修の成果を保育に活かす所までにはまだ出来ない部分がある。		
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。			○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○		怪我が発生しそうな箇所はあらかじめ予防処置を講じた。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○				
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○				
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。			○	新型コロナウイルスの影響により、他施設との交流が全く出来なかった。 また、地域や外部の方との関りも出ていない。園児学対応については感染対策を取り、受け入れを行った。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。			○		
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。			○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。			○		
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。		○			
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○		
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		市役所との連携が必要なご意見があった。
(2) 第三者委員制度を活用しているか。				○			

令和2年度すこやかな森保育園自己評価表

A たいへんよい
B よい
C 一部検討を要する
D 改善を要する

令和3年4月公表

項目	内 容	評価				備考
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			フロア会議、職員会議及び文書回覧等様々な手段により共通理解を図った。 令和2年4月1日開園のため前年度との比較なし。
	(2) 目標は、前年度の反省を生かしているか。					
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				保育所保育指針に沿って立案した全体的な計画、月案を基に、フロアの現状に沿った週案を計画した。また、日々振り返りを行いながら環境の構成や教具教材の提供を行った。
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日・時・程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	○				コロナウイルスに大きく影響されたが、実施要領の変更や中止した行事に替わるイベントの企画等、様々な工夫を凝らして各種行事を計画、実施した。日々の保育を大切にしつつ子どもたちの思いを活かした行事を計画していきたい。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。		○			
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		職員間で協力しながら日々の保育や各種業務を実施した。一部連携が不十分な面もあったため、コミュニケーションを密にし、園全体での連携を強化する。
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○		
		(3) 職員の配置は適材・適所か。		○		
		(4) 係や仕事の分担は適切か。		○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		各種会議の場で経験年数によらず、どの職員も意見を言いやすい雰囲気や環境作りを心掛けた。次年度はより広い視野・視点で物事を考えられるよう促していく。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○		
	クラス経営	(1) 0-1歳と2-5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。		○		職員間で話し合い、異年齢保育を中心としつつ、年齢や発達に合わせた保育や活動を取り入れた。
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
		(3) チーム保育を適切に行っているか。		○		
	保健・安全指導	(1) 0-1歳と2-5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			新型コロナウイルスを含めた感染症等の予防及び拡大防止のための取り組みを実施した。
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。		○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか。	○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。		○		
	情報	(5) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			
研修会・講習会について	(1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		今年度はコロナウイルスの影響もあり一部研修は中止となったが、可能な範囲で参加した。	
	(2) 各種研修会、講習会への参加について、職員のニーズを把握しているか。		○			
	(3) 各種研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			不審者対応の訓練が行えていないので、来年度に計画する。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○				
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。			○		
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等と交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。				コロナウイルスの影響もあり、他施設との交流はできなかったため、一部評価なし。
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。				
		(3) 保育者同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。				
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。				
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○		
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。				同上
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。				
		(3) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				
	子育て支援の推進	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や保育室等を開放しているか。				同上 育児講座を企画した。 保護者からの要望等に応じて面談の時間を設定する等の対応をした。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携をとり、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○		
	情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○			在園の家庭には情報を発信していたが、外部への発信は積極的には行っていない。他園での取り組みを参考にしつつ可能な範囲で取り組んでいく。
		(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○	
	外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。				令和2年4月1日開園のため第三者評価は評価なし
(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			